

史上初 1st 「ゴールデンレーサードリーム」 10月1日(初日) 第12レース

1号艇 4262 GR ばば 貴也 A1・滋賀・39歳 全国 7.73 びわこ 7.84 地元エースが3大会ぶり期待奪回へ。ポート界最高峰のウイリーターンは必見。	2号艇 3960 GR きくち 孝平 A1・静岡・45歳 全国 6.84 びわこ 7.19 今年はここまで特別戦での優出ゼロ。勝負の秋を迎えてペースアップを図りたい。	3号艇 4024 GR いぐち 佳典 A1・三重・46歳 全国 7.35 びわこ 6.30 若松マスターズCを制覇して名人位を襲名。今回こそ当地特別戦Vと目される。	4号艇 4444 GR きりゅう 順平 A1・埼玉・36歳 全国 7.73 びわこ 7.94 今年は若松、戸田でGIV。本領高速度ターンでBBCTに続く当地連続優出へ。	5号艇 4337 GR ひらもと 真之 A1・愛知・39歳 全国 7.42 びわこ 8.24 3月の当地GII戦でV。6月のSGグラチャンを含め今年特別戦4優出。	6号艇 4418 GR かやはら 悠紀 A1・岡山・36歳 全国 8.00 びわこ 6.61 2014年に劇的VでGP戴冠。SGは1冠のみだが迫力満点のターンは健在だ。
--	--	---	---	--	---

2nd 「びわこセレクションドリーム」 10月2日(2日目) 第12レース

1号艇 4686 まるの かずき 丸野 一樹 A1・滋賀・32歳 全国 6.56 びわこ 7.22 第67回大会を含めGI優勝6度。4年ぶりVで3年連続のGP出場につなげたい。	2号艇 4350 GR しのぎき 元志 A1・福岡・37歳 全国 7.29 びわこ 4.28 GI初制覇は2011年の第59回大会。3月平和島クラシックは準Vと存在感を示した。	3号艇 3854 よしかわ もとひろ 吉川 元浩 A1・兵庫・51歳 全国 7.62 びわこ 7.47 今年に入ってV量産も一般戦でのもの。GP覇者の底力で3年ぶりGIVへ。	4号艇 3779 はらだ ゆきや 原田 幸哉 A1・長崎・47歳 全国 6.72 びわこ 6.60 当地でGI初制覇は23年前。最前線を張り続けるスピードさばきは一級品だ。	5号艇 4459 かたおか まさひろ 片岡 雅裕 A1・香川・37歳 全国 7.00 びわこ 6.81 2017年の第65回大会でGI初V。昨年メモリアルでSG覇者の称号をゲットした。	6号艇 4502 えんどう えみ 遠藤 エミ A1・滋賀・35歳 全国 6.50 びわこ 7.14 大村クラシックで女子初のSG制覇。地元水面で初の男女混合GIVを目指す。
--	---	---	--	--	--

GR: ゴールデンレーサーの略称です

ゴールデンレーサー

ボートレーサーとしての著しい功績をたたえるため、2019年に創設された。認定基準は以下の通りである。

- BOATRACE振興会会長賞メダルを24個以上授与されたボートレーサー
- GRANDE5(ボートレースクラシック、ボートレースオールスター、ボートレースメモリアル、ボートレースダービー、グランプリ)優勝戦における、BOATRACE振興会会長賞の1着から3着までのメダルを3個以上授与されたボートレーサー
- ゴールデンレーサーとして適切な品格を保ち、他の模範となっている者

これまでの受賞者は初日12R「ゴールデンレーサードリーム」に出場する6人、2日目12R「びわこセレクションドリーム」出場の篠崎元志のほか、白井英治(山口)、峰竜太(佐賀)、瓜生正義(福岡)、毒島誠(群馬)、石野貴之(大阪)の12人。

振興会会長賞メダル対象競走

- GRANDE5=2014年4月以降
- マスターズチャンピオン・周年記念=2015年4月以降
- グランドチャンピオン・オーシャンカップ・チャレンジカップ=2020年4月以降

3388 いまぎ こうたろう 今垣 光太郎 A1・福井・54歳 SG9冠に加えタイトルは2V。勝利への執念は衰え知らずだ。	3606 かきた ひろたか 川北 浩貴 A1・滋賀・51歳 地元水面ではGII優勝歴あり。後継ターンのシリーズを沸かせる。	3721 もりた しゅんすけ 守田 俊介 A1・滋賀・48歳 天才シュンスケ。ターンのないSGスターンで地元周年V3へ。	3780 うおたと ともゆき 魚谷 智之 A1・兵庫・47歳 今年は特別戦で2度の準V。良績ある湖面で徐々に快音響かすか。
3944 やまぐち ゆうじ 山口 裕二 A1・長崎・44歳 GI初優出は6年前。剛柔自在のターンを駆使して奮闘する。	3956 よこざわ こうじ 横澤 剛治 A1・静岡・46歳 7月当地GII戦は予選落ちも機力上げた4日目をオール3連対。	3966 さくま あきら 作間 章 A1・東京・44歳 当地は最近4節で1V&準V2回。機力を仕上げの確に運ぶ。	3978 さいとう じん 齊藤 仁 A1・東京・46歳 GI3Vの手腕に陰りなし。シャープなハンドルで突き抜ける。
4013 なかじま こうへい 中島 孝平 A1・福井・43歳 3月の地元三国周年で2年ぶりGI制覇。GP覇者の剛腕を示す。	4025 やまもと たかゆき 山本 隆幸 A1・兵庫・46歳 秩父宮妃杯の歴代覇者は、当地特別戦では豊富な実績を誇る。	4067 ながい みなもと 永井 源 A1・愛知・43歳 意外に特別戦優出ゼロも、つねに安定感にあふれる走り見せる。	4136 こうみ つつる 江夏 満 A1・福岡・43歳 第69回大会は白星発進も予選落ち。念願GIVへ全力を尽くす。
4188 ひさだ としゆき 久田 敏之 A1・群馬・42歳 重ねてきたGI優出は9回。今回こそ悲願達成へ闘志燃やす。	4342 やの れんし 谷野 錬志 A1・静岡・39歳 東海地区選で4回の優出歴。前回大会では準3連と健闘した。	4369 たんぱ たもつ 丹下 将 A1・愛知・37歳 昨年の当地GII戦は予選を突破。意表撃たる湖面で要警戒だ。	4397 にしむら たかや 西村 拓也 A1・大阪・36歳 2月地区選で11回目のGI優出。特別戦Vへ総力懸ける。
4398 ふなおか よういちろう 船岡 洋一郎 A1・広島・36歳 昨年4月の宮島周年でGI初V。当地も3連対優出中と活躍続く。	4427 はた えいご 秦 英悟 A1・大阪・38歳 SGは9節参戦で3優出。大舞台になるほど強心臓ぶり発揮する。	4437 なかた げんた 中田 元泰 A1・香川・37歳 GI5優出のうち準Vで3回。タイトルまでの距離はあとわずか。	4468 おおいけ ゆうき 大池 佑来 A1・東京・36歳 一昨年の江戸川周年でGI制覇。今回こそ当地で結果を残したい。
4482 もりや みほ 守屋 美穂 A1・岡山・34歳 男女混合GIIでV歴あり。相性いい湖面なら大仕事の予感も。	4488 こやま つとむ 小山 勉 A1・埼玉・37歳 当地は一般戦を含め優出ゼロ。晴れ舞台で湖面攻略と目される。	4497 くわはら ゆう 桑原 悠 A1・長崎・36歳 九州地区選で2回のGIV歴。九州チャンプの底力は侮れず。	4532 あきもと さとる 秋元 哲 A1・埼玉・34歳 当地は新鋭リーグ連続優勝。持ち前の俊敏さばきで湖面を躍動。
4537 わたなべ かずまさ 渡邊 和将 A1・岡山・33歳 昨年の浦部周年でGI初優勝。軽快仕上げを武器にV争い絡む。	4545 おかもら けいた 岡村 慶太 A1・福岡・35歳 2018年の第66回大会では準Vの活躍。主役陣に躍り出る場面は十分だ。	4600 いうち まさたろう 井内 将太郎 A1・広島・38歳 昨年から7周年では3勝実績。本領の果敢攻撃で見せ場作る。	4659 きのした しょうた 木下 翔太 A1・大阪・32歳 特別戦は19優勝。好相性の湖面で悲願のタイトル初戴冠を狙う。
4682 おおうえ たくと 大上 卓人 A1・広島・33歳 2020年の当地GII戦で特別戦初V。次はGIの戴冠を手に入れる。	4743 きむら まさき 木村 仁紀 A1・滋賀・31歳 走り慣れた湖面が舞台なら、実力勢が相手でも奮戦は必至だ。	4762 あひら けいしろう 藤原 啓史朗 A1・岡山・33歳 7月当地GIIは2連勝完全V。次はGIの舞台で大仕事遂げる。	4772 いしまる かいと 石丸 海渡 A1・香川・30歳 GI初優出は一昨年の三国。豪快攻撃でそれ以来の優出狙う。
4787 しいな ゆたか 椎名 豊 A1・群馬・35歳 昨年のSGオーシャンCをV。本領快SでGI初制覇を目指す。	4796 はるその こうた 春園 功太 A1・三重・32歳 当地は2020年ヤングダービーはじめ、3場目連続優出中と活躍。	4804 たかだ ひかる 高田 ひかる A1・三重・29歳 7月GII戦では3日目から5連勝。機力整えは楽しみも存在だ。	4828 まつやま しょうご 松山 将吾 A1・滋賀・29歳 4月津周年は優勝戦1号艇もV選。地元で念願のGI初制覇だ。
4851 せきひろや 関 浩哉 A1・群馬・28歳 昨年津で2回目のGI制覇。ヤングダービー一王が進化を証明。	5026 やすこう けん 安河内 健 A1・佐賀・28歳 F欄を乗り越えA1に定着。潜在能力の高さは楽しみ十分だ。	5084 すえな かずや 末永 和也 A1・佐賀・24歳 昨年の最優秀新人。2月の九州地区選でGI初Vと躍進を遂げた。	5121 さだまつ ゆうき 定松 勇樹 A1・佐賀・22歳 昨年の児島GIIで優出歴。佐賀のホープは当地で連続優出中だ。

◎出場予定選手(9月8日現在、変更になる可能性があります) ●全国制覇2022年:10月1日~2023年4月30日 びわこ制覇2017年9月1日~2023年8月18日

倉橋記者おすすめモーター10選

※2023年4月28日~2023年8月16日

モーター番号	2連対率	勝率	出番	優勝
57	55.5	6.87	5	1
36	49.0	6.30	5	0
45	43.6	5.82	3	3
25	40.7	5.73	4	1
30	40.0	5.54	1	1
11	36.9	5.39	3	0
52	35.3	5.41	1	0
43	31.1	5.60	3	0
64	30.2	4.64	0	0
46	24.7	4.31	2	0

「エース級」モーターに注目

現行モーターは例年よりも早く、4月末のGWシリーズが初おろし。5カ月が経過した時点で新トツの2連対率55.5を誇る57が「超エース」として君臨する。6月におなじみの中間整備で機力が激変。それ以降は強力な走り足、伸びを中心に、誰もが大絶賛する快速パワーが続く。最多の3Vをマークする45をはじめ、11、25、30、36、43といったところが7月に続く上位グループを形成。46も7月の中間整備で明らかにパワーアップを遂げた。また、新たな上昇機が出現する可能性は十分だけに、スポーツ新聞などでの情報チェックは不可欠だ。



GI びわこ大賞 最近10大会の優勝者

【びわこ・開設記念競走】

回	開催年度	優勝者
第61回	2013年	守田 俊介
第62回	2014年	山崎 智也
第63回	2015年	松井 繁
第64回	2016年	湯川 浩司
第65回	2017年	片岡 雅裕
第66回	2018年	守田 俊介
第67回	2019年	丸野 一樹
第68回	2020年	馬場 貴也
第69回	2021年	峰 竜太
第70回	2022年	深川 真二

第71回大会 優勝戦 2023年10月6日(初日) 第12レース

総展望

サンスポ

倉橋 智宏 (サンケイスポーツ)